

世界自然遺産に関する村民意向調査 中高生用

小笠原の世界自然遺産について、
あなたはどんなことを思っていますか？



小笠原 ★
世界自然遺産
十周年

小笠原独自の生態系が小さな海洋島における生物進化を示す普遍的な価値として世界に認められ、世界自然遺産に登録されてから6月29日でちょうど10年。

その10年の軌跡と小笠原の自然を未来へ暮らしにと紡ぐ23組31名の人々の言葉をパンフレットにまとめました。是非、手にとってご覧ください。

世界自然遺産として評価された小笠原の自然ですが、様々な外来種による生態系への深刻な影響が続いています。そのため、この自然を守り、回復させる取組が環境省、林野庁、東京都、小笠原村などの行政機関や関係団体等により進められています。

しかし、これらの取組の多くは、中高生の皆さんにはあまりなじみがないかもしれません。そこで、皆さんが、世界自然遺産に関して肌で感じていることを広く把握するため、村民意向調査を行うこととしました。

ご回答いただいた内容は、プライバシーの保護に配慮した上で、統計的な処理をします。回答を集計し、平成27年に実施した同調査との比較分析等も行う予定です。この結果は、ホームページ等で報告するとともに、遺産に関する取組をこれからも進めていく上での参考にしたいと考えております。

調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年6月 小笠原村

【記入方法と提出方法】

1. 本村のすべての中高生に回答をお願いしております。
2. ご回答方法は、あてはまる項目を選び、**番号を○で囲んで**ください。
設問ごとに **〈1つ〉** と指定されていますので、ご注意ください。
「その他」を選ばれた場合は、差し支えない範囲で、**()内に具体的な内容**をご記入ください。
3. お答えいただいた調査票は、**担任の先生**に提出してください。
4. もしくは、村役場と母島支所に**7月30日(金)**まで**回収箱**を設置しておりますので、そちらに投函してください。

【問合せ先】小笠原村 環境課

TEL 04998-2-2270 FAX 04998-2-2271

E-mail shizenkankyo@vill.ogasawara.tokyo.jp

A 属性

あなた自身のことについて、あてはまる項目を問ごとに**1つ**選んでください。

問1 性別	1 男	2 女				
問2 学年	1 中学1年生	2 中学2年生	3 中学3年生	4 高校1年生	5 高校2年生	6 高校3年生
問3 居住地	1 父島在住	2 母島在住				
問4 居住年数	1 1年未満	2 1年以上4年未満	3 4年以上10年未満	4 10年以上		

(1～3は遺産登録後、4は遺産登録前から居住)

B オガニマルズ Oganimals 人気投票と将来の姿

配ったパンフレットで紹介したように、小笠原には色々な自然や生き物(Oganimals: オガニマルズ)がいます。あなたが**最も好きな Oganimals**はなんですか。

内に具体的な内容を簡潔にご記入ください。陸海空間いません。

例) オガサワラカワラヒワ、オガサワラオカモノアラガイ、オガサワラオオコウモリ、
乾性低木林、ヒメツバキ、ザトウクジラ、オガサワラハンミョウ など

問5
Oganimals

回答が多い Oganimals の上位 10 種類の写真を
選定し、その写真カードとアカギを使った写真立てを
セットにして、皆様のご家庭に配布する予定です。

あなたは、世界自然遺産である小笠原が、
将来どのような姿になってほしいと
思いますか。

内に具体的な内容をご記入ください。

例) 家の近くでアカガシラカラスバトが普通にいる
山の中を歩いていると、固有のマイマイが見られる
内地からの修学旅行生と小笠原の学校の生徒が、環境教育を通して交流している
世界各国から観光客が来て、美しい自然を楽しんでいる



問6
将来の小笠原

C 自然環境の利用頻度

あなたは普段、小笠原の自然をどのくらいの頻度で利用していますか（散策、海水浴、学校の授業など目的は問いません）。

表の下の「回答凡例」を参照し、あてはまる項目を問ごとに**1つ**選んでください。

問7 父島 山域	1	2	3	4	5	6
問8 父島 浜・海岸	1	2	3	4	5	6
問9 母島 山域	1	2	3	4	5	6
問10 母島 浜・海岸	1	2	3	4	5	6
問11 南島	1	2	3	4	5	6
問12 父島属島 山域（南島除く）	1	2	3	4	5	6
問13 父島属島 浜・海岸（南島除く）	1	2	3	4	5	6
問14 母島属島 山域	1	2	3	4	5	6
問15 母島属島 浜・海岸	1	2	3	4	5	6
問16 海域	1	2	3	4	5	6

回答凡例： 1 ほぼ毎日 2 週に数回 3 月に数回
4 年に数回 5 数年に1回 6 行かない

D 遺産価値を守る取組の認知度

小笠原では、遺産価値を守るために様々な取組が行われています。以下に紹介した取組をあなたは知っていますか。

表の下の「回答凡例」を参照し、あてはまる項目を問ごとに**1つ**選んでください。

問17 世界自然遺産の価値を守るための管理体制 (管理計画、科学委員会、地域連絡会議など)	1	2	3
問18 陸産貝類の保全 (陸産貝類の域外飼育、無人島ネズミ対策、プラナリア対策、外来アリ対策など)	1	2	3
問19 在来の植物の保全 (外来植物の駆除、在来植生の回復、父島ノヤギ対策、無人島ネズミ対策など)	1	2	3
問20 在来の動物の保全 (生息調査、ノネコ・アノール対策、オガサワラハンミョウの飼育など)	1	2	3
問21 人と自然の共生① (オガサワラオオコウモリ食害防除対策)	1	2	3
問22 人と自然の共生② (集落ネズミー斉防除、ネズミかご罫無料貸し出し、殺鼠剤購入補助)	1	2	3
問23 人と自然の共生③ (小笠原村愛玩動物の適正な飼養及び管理に関する条例 ：オガニマルール、ペット条例)	1	2	3

回答凡例： 1 知っている 2 聞いたことだけある 3 知らない

